

発行所 田辺三菱製薬株式会社 大阪市中央区道修町3-2-10

# 新ワクチン

Vaccine News

平成27年初夏号

監修:川崎医科大学小児科学教授 中野 貴司 先生

## 平成27年初夏号のトピックス

- ワクチンで予防できる感染症
- ポリオの予防接種
- 破傷風、傷口からの感染にご注意!

## ワクチンで予防できる感染症

今年は溶連菌感染症(のどが痛くなる子どもの病気)にかかる人が増えています。主な症状は、発熱38(39度)と、のどの痛み、体や手足の発疹です。また、手足口病や伝染性紅斑(リンゴ病)も増えています。しかし、これらの感染症を予防するワクチンはありません。

このように、残念ながら今でもワクチンがないため予防することができない感染症もあります。そのためワクチンで予防できる感染症(表)は、接種を受ける年齢を確かめて、出来るだけ早めに予防接種を受けましょう。

表 ワクチンで予防できる主な感染症

感染症	ワクチン	感染症	ワクチン
ジフテリア	4種混合	Hib感染症	Hib
百日せき		肺炎球菌感染症	小児用肺炎球菌
破傷風		ヒトパピローマウイルス感染症	HPV
ポリオ		インフルエンザ	インフルエンザ
麻疹	MR (麻疹風しん混合)	おたふくかぜ	おたふくかぜ
風しん		ロタウイルス感染症	ロタ
水痘	水痘	A型肝炎	A型肝炎
日本脳炎	日本脳炎	B型肝炎	B型肝炎
結核	BCG		

## 子どもがかかりやすい感染症の特徴

感染症名	かかりやすい年齢	潜伏期間	一般的な症状・日数										治るまでの期間(めやす)		
			1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目			
麻疹	2歳以下	9~12日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	10日
風しん	1~9歳	14~21日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	5日
みずぼうそう	1~5歳	13~21日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	10日
おたふくかぜ	1~6歳	11~27日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	7日
インフルエンザ	あらゆる年齢	1~5日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	7日
感染性胃腸炎(ロタ)	2歳以下	2~4日	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	腹痛	7日
感染性胃腸炎(ノロ)	1~12歳	1~3日	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	嘔吐	3日
ヘルパンギーナ	4歳以下	2~4日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	7日
手足口病	4歳以下	3~5日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	5日
プール熱(咽頭結膜熱)	5歳以下	5~7日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	5日
溶連菌感染症	5~10歳	2~5日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	21日まで
突発性発疹	2歳以下	約10日	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	6日

監修:独立行政法人国立病院機構 三重病院 名誉院長 高原俊昭先生「集団生活を始める前に」(田辺三菱製薬発行提供資料)より

## ポリオの予防接種

ポリオは、ポリオウイルスが口から入り、のどや腸で増えるウイルス感染症です。ポリオウイルスに感染しても症状が出ないため、ほとんどの場合は感染したことに気が付きません。しかし、感染した100人中5~10人は、発熱、頭痛、吐き気などのかぜ様症状が出る可能性があります。

また、感染した人の中には、まれに手足の麻痺を起し、後遺症として残る場合があります。さらに、マヒ症状が進行すると呼吸ができなくなり死亡することもあります。特に5歳未満の子どもが感染しやすいことから「小児麻痺」と呼ばれますが、子どもだけでなく大人も感染することがあるため注意が必要です。

日本では、1980年以降は野生株によるポリオ患者

## 4種混合ワクチン接種スケジュール



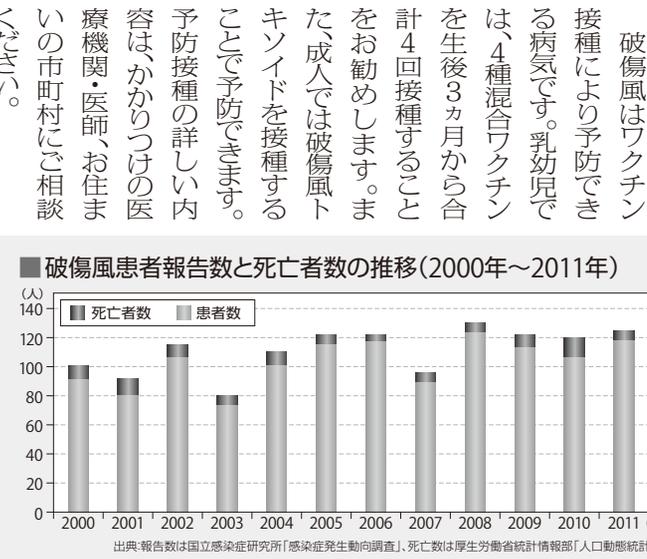
(自然感染)は報告されていませんが、世界全体では、今もなおポリオウイルスが排除されていない国があります。海外に渡航した際にポリオに感染することや、海外でポリオに感染した人が日本に持ち込んで流行することを防ぐためにも、ワクチンによる予防が大切です。平成24年11月から、これまでの3種混合(DPT)ワクチンに不活化ポリオワクチンを混合した4種混合ワクチンが乳幼児の定期予防接種で使用できるようになりました。百日せき、ジフテリア、破傷風、ポリオの4つの病気を予防することができます。このワクチンは生後3か月から接種できるため、定められた接種間隔で忘れずに4回の接種を受けましょう。予防接種の詳しい内容はかかりつけの医療機関・医師、お住まいの市町村にご相談ください。

## 破傷風、傷口からの感染にご注意!

破傷風は他の感染症と違い、人から人へ感染するのではなく土の中にいる細菌(破傷風菌)が傷口から体内に入ることによって感染します。菌が体の中に入ると、菌から出される毒素のために筋肉のけいれんを起します。最初は口が開かなくなるなどの症状があらわれ、やがて全身のけいれんを起すようになり、治療が遅れると死亡することもある病気です。

2000年から2011年までの報告によると、破傷風を発症した人は毎年100人程度、このうち死亡した人は10人前後です。破傷風患者の半数は本人も気が付

かない程度の軽い刺し傷が原因です。破傷風菌は土の中にいるため公園の砂場や畑、ガーデンや家庭菜園、スポーツで転んだりするだけで、誰もが常に感染するリスクがあります。



## 予防できる病気には予防接種を!

溶連菌感染症、手足口病の季節です。

## 【主な感染症がはやる季節】

月	春			夏			秋			冬			春		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
麻疹															
風しん															
みずぼうそう															
おたふくかぜ															
インフルエンザ															
感染性胃腸炎(ロタ)															
感染性胃腸炎(ノロ)															
ヘルパンギーナ															
手足口病															
咽頭結膜熱(プール熱)															
溶連菌感染症															
突発性発疹															

一般的な流行時期をご紹介しますが、流行する時期は地域によって異なります。